

大規模マンション 名駅西側に建設へ

24年竣工

マンション建設大手、長谷工コーポレーショングループの総合地所などは18日、名古屋駅西側に大規模分譲マンション「リニアゲートタワー名古屋」(名古屋市中村区、全220戸)を建

設すると発表した。名駅から徒歩10分で、周辺では最大級の規模になるという。

同社によると、2024年1月の竣工^{しゅんこう}で、22年夏ごろから販売する予定。工事が進むリニア中央新幹線の



名古屋駅西側に建設が発表された大規模分譲マンション「リニアゲートタワー名古屋」のイメージ＝総合地所提供

開通や名古屋市が進める名駅西側の再整備への期待から進出を決めたという。

マンションは19階建ての敷地面積約2700平方メートル。共用部にはリモートワーク向けの個室ブースを設置したコワーキングラウンジや、名駅方面の高層ビル群を一望できるスカイラウンジなどを設けるといふ。

総合地所の担当者は「単身者やファミリー層、名駅周辺の勤務者など幅広い客層の需要にこたえる」と話した。

(根本晃)